

晴香園だより

題字 山本健治先生

平成28年度事業計画

昨年度は子どもたちの持つ
 てる問題が様々な形で噴出し
 た年でした。新学期になって、
 自ら次のステップに進もうと
 歩みだした子どもたちは、自
 分でも成長を感じたに違いな
 いと思わせるような前向きな
 姿を見せてきています。子
 どもは伸びる力を持っています
 ということ、またこの子ども
 たちの力を最大限に引き出せ
 る環境を作るのが大人の役割
 だと改めて感じさせられます。
 平成28年度は次のことの方
 を入れて取り組みます。

高校生児童への支援強化

年長児、中学生高校生の割
 合が増加しています。部活動
 や塾、アルバイトなどで帰る

の時間が遅く、また異なるた
 め、ホームの子ども全員が揃
 うことが少なくなりました。
 一人ひとりに自分の活動があ
 り、それに一生懸命取り組ん
 でいることには成長を感じさ
 せられます。社会の変化をも
 踏まえながら、卒園を視野に入
 れて思春期の子どもへの支援
 を見直し、強化していきます。
 高校生には、大人になる自
 覚を持ち、自己管理能力を向上
 させられるよう、高校生ミ
 ティングを実施し、社会に出
 るに当たつての必要な知識を
 得るのみならず、広く社会の
 ことを知り、意見交換や意見
 表明することに慣れ、自分の
 将来を幅広く描けるようにし
 ていきます。

第28号

発行

児童養護施設晴香園
 〒270-0011 千葉県松戸市根木内145
 電話 047(345)2722
 FAX 047(309)8807
 E-mail: info@s-haruka.org



子どもの興味・関心と 行動力の伸長

これまで、園内クラブ活動
 や外部の習い事等好きなこと
 に一生懸命取り組むことで、
 集中力や持続力、また困難を
 乗り越える強さを身につける
 こと、さらに達成感や満足感
 を得て自分の力を感じたり、
 自信を付けることなどを目標
 に行ってきました。それらが
 部活動を含めた学校生活にも
 積極的に取り組むことにつな
 がっていると考えられます。
 一方、ゲームで遊ぶ時間が長
 くなり、生活面、健康面への
 悪影響が心配される子どもが
 出てきました。
 小さいときからの多ジャン
 ルの情報、体験、環境等によ
 る刺激を増やし、新たな興味
 や挑戦につなげることを目標

に、ホーム内の情報環境の整
 備、子どもとの様々な話題で
 の対話の活性化を進めます。
 また、体験からの学びを深
 めるために夏休みの軽井沢等
 への旅行で子どもたちが企画
 できる部分を増やしたり、個
 別の外出の計画を自ら立てる
 試みを進めてきました。失敗
 も含めて自分の力で行動する
 面白さをさらに実感できるよ
 う、自主体験の機会を増やし
 ます。

また、意欲を持って自主的に
 学習に臨む職場づくりのため、
 学習成果発表の場を作り、自
 主研修の補助に加えて職員の
 資格取得の補助を行います。

グループホーム設立に 向けたノウハウの蓄積

昨年度、食事については
 一カ所のホームではほぼ全調理
 (朝食夕食の食材購入から食
 事作り)の形態を試行的に行
 い、半調理形態の問題点を解
 決するとともに、食生活全般
 が向上しました。この取り組
 みをさらに強化して生活を成
 り立たせるということを子ど
 もたちがより実感できるよう
 にしていきます。この取り組
 みを手始めに、地域小規模児
 童養護施設(グループホーム)
 運営のノウハウを実践的に
 探っていきます。

職員育成

主に暴力防止に向けた研修
 等を強化してきました。被害
 を防止し、加害者を出さない
 ことを基本に、人間理解を深
 め、お互いを活かしかう関係
 構築のために職員が話題を増
 やし、子どもと対話する機会
 を増やします。

施設整備

施設建設後14年を経過し、
 修繕カ所も増えてきている実
 態があり、建物の大規模修繕
 を行いま
 す。また、
 ホーム内も
 様々な部分
 で劣化等が
 見られてき
 ていること
 から、内装
 工事を予定
 していま
 す。



晴香園運動会

晴香園・平成28年度予算

収入(単位:千円)		支出(単位:千円)	
(1)事業活動収入	244,700	(1)事業活動支出	210,201
①措置費収入	225,230	①人件費	132,735
②補助金収入	9,925	②事務費	14,015
③寄付金収入	6,000	③事業費	62,857
④その他収入	3,545	④その他	594
(2)施設整備等補助金収入	32,432	(2)施設整備等支出	47,411
(3)その他の活動収入	4,874	(3)積立資産支出	15,300
		(4)その他活動支出	9,094
計	282,006	計	282,006

※事業費の主な内訳は、給食費16,500,000円、学校等15,834,000円、習い事・体験活動等5,051,000円、就職支度費・進学費用4,853,000円です。

晴香園・平成27年度決算

収入(単位:千円)		支出(単位:千円)	
(1)事業活動収入	255,992	(1)事業活動支出	189,305
①措置費収入	226,381	①人件費	116,734
②補助金収入	10,698	②事務費	15,306
③寄付金収入	14,916	③事業費	56,599
④その他収入	3,995	④その他	666
(2)施設整備等補助金収入	3,357	(2)施設整備等支出	8,884
(3)その他の活動収入	10,000	(3)積立資産支出	50,090
		(4)その他活動支出	18,909
計	269,349	計	267,188

※事業費の主な内訳は、給食費15,292,000円、学校等11,400,000円、習い事・体験活動等4,735,000円、就職支度費・進学費用4,698,000円です。

～後援会より～

会員資格の明確化

これまで後援会員としてご登録いただいた方は約850名です。会員の皆様が納入して下さる会費で子どもたちに必要な活動や学習支援等を行うことができ、深く感謝申し上げます。会費が未納の方には納入のお願いを送らせていただきましたが、現在、約200名の方が5年以上会費未納となっております。「晴香園だより」の郵送料等を他の会員が負担することにもなっていることから、先の総会で、5年以上会費未納の方は「後援会を退会したものとみなす」旨の規約の改正を行いました。

何卒、ご理解のほどをお願い申し上げますと共に、更なる会員の拡大にご協力をお願い致します。

「晴香まなび基金」について

卒園生の進学費用を将来にわたって円滑に支援していくため、平成24年に「晴香まなび基金」を設立しました。皆様からのご寄付とこれまでの後援会として積み立ててきた奨学金を併せこれらを基金として一本化し、平成28年度より原則として毎年2,500,000円を基金への積立金として予算化すると共に、進学支援費用は基金より支出していくことで進学支援をわかりやすい形にしていきます。子どもたちがさらに将来への意欲を高め、夢を持って進路を決めていかれるよう、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎平成28年度まなび基金予算(単位:千円)

1.収入の部	21,493
(1)まなび基金繰越金	4,568
(2)後援会奨学金積立繰越金	13,725
(3)まなび基金寄付	700
(4)後援会まなび基金積立	2,500
2.支出の部	4,100
(1)大学等進学者支援	4,100
3.次期繰越金	17,393

晴香園後援会 平成28年度予算・平成27年度決算

◎平成28年度予算(単位:千円)

1.収入の部	6,317
(1)前期繰越金	457
(2)会費	5,800
(3)その他	60
2.支出の部	6,317
(1)卒園児支援	480
(2)学力向上支援	820
(3)活動支援	1,295
(4)後援会会員との交流会	950
(5)まなび基金積立	2,500
(6)事務費・予備費	272

◎平成27年度決算(単位:千円)

1.収入の部	8,068
(1)前期繰越金	2,140
(2)会費	5,860
(3)その他	70
2.支出の部	7,611
(1)卒園児支援	3,218
(2)学力向上支援	60
(3)習い事・社会体験等活動支援	1,674
(4)後援会会員との交流会	950
(5)奨学金積立	1,000
(6)施設整備支援	600
(7)事務費・予備費	110
3.次期繰越金	457

オーシャンのホーム紹介

晴香園には6つのホームがあります。今回はその一つ、「オーシャン」の紹介です。

オーシャンは、2013年の6月に新設され、他の5ホームより10年ほど新しいホームです。建物の二階部分のワンフロアで構成され、日当たりと風通しがよく、恵まれた環境にあります。3年が経過した今年3月には卒園生も送り出すことができました。



観葉植物オーシャンの玄関にて

この3年間に子どもや職員の間には変わりました

が、今後は変化を受け止めながら、よりよいホームの文化や歴史を作っていきたいと考えています。

その一つとして現在取り組んでいるのが、「自然があふれた居心地の良い環境」です。観葉植物や季節の花を子どもと一緒に育てています。子どもの中にはトカゲやメダカ、カニなどを飼育することに夢中になっている子もいます。



キュウリ栽培中



巨大なカメ

大好きなキュウリの栽培を始めた子、巨大なカメを捕まえて飼育を始めた子もいます。動植物に触れることで、命を大切にすることを育んでほしいと願っています。

もう一つが、「個々の時間と空間を尊重することです。自分の部屋にアイデアや思い入れを取り入れ、自分の時間と空間を大切にできるように支援しています。自慢の賞状

を飾る子、毎週模様替えをして居心地の良い環境作りに取り組んでいる子、アイドルの写真を壁中に貼っている子など、思い思いに楽しんでいる様子を取り組んでいます。自分を大切にするとともに、他の児童の時間や空間も大切にできるように努めています。

晴香園と後援会との交流

5月7日、南柏日本閣で、32名の後援会員の参加により毎年恒例の交流会が開かれました。

交流会の趣旨に会員の方々に子ども達の成長を実感して頂きたいということがあります。今年3月に卒園した子が挨拶をして、卒園後僅かひと月ですが、社会人として成長した姿を見せてくれました。また、今年度卒園する子どもへの挨拶は、不安の中にも将来への希望を感じさせられるものでした。

楽しみの一つであるアーティストの方による演奏で



交流会で一緒にお食事

は、フォークバンド MIX の方々4名による大人の魅力を満喫しました。ひょうきん者の男の子による手拍子で、会場が徐々に一体となった場面は忘れられません。

同席いただいた後援会の方々からは、子どもたちとの交流において優しいまなざしと温かい気持ちを受け取らせていただくことができ、楽しく貴重な時間を過ごすことができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

4チームで競い合った運動会

6月11日、30度近い日差しが照りつける中、晴香園運動会が行なわれました。白、赤、青、黒の4組に分かれ競い合いました。事前予想では、幼児の多い白組が一番弱いといわれていましたが、個々のがんばりと、強いチームワークで見事優勝しました。



フリースロー

よくケンカをしている二人の男の子が、参加した種目に互いに讃えあったり、メンバー編成に文句を言っていた子が、いざ始まるとチームを一生懸命応援し、応援賞を取るなど成長を沢山感じられた運動会となりました。

新規会員ご入会 継続会員費 納入ありがとうございます

新規会員ご入会及び継続会員会費納入ありがとうございます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

お名前に誤字、脱字、記載漏れがありましたらお詫び申し上げます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

(今号では、平成28年4月1日から平成28年6月30日までに、ご入会の方及び会費を納入いただいた方を掲載させていただきます。)

(敬称略・順不同)

【新規会員】

船橋 晴雄
金子 公子
山田 幸
武田 幸男
栗原 勝
二片 武子
石川 智子
鈴木 利枝
石川 万美子
田中 淳子

【継続会員】

竹之内 由美子
沖 和汎
赤田 孝子
赤田 アクティブ湘南
赤田 エフプラン・あさみ
安増 幸子
粟野 修一
粟野 アリスコーポレーション
北関東ファミリー(株)
伊賀屋
千代田運送(株)
衣川 裕之
育野 悠紀
石井 田鶴子
石上 俊一
石黒 時雄
石崎商店
飯塚保険事務所
和泉通信工業(株)
市川 仁子

市村 信夫
いいき舎
井上 善子
猪瀬 義明
今井 朋子
今井 テリア計画
内山 忠
梅村 旃二
浦野 睦子
海老原 一紀
大岩 一彦
狼 栄子
大塚 勝実
大野 稔
大和山 太郎
尾方 景子
岡野 照
小野 きへ子
尾原 榮夫
恩田 典子
鹿毛 貴美子
鹿兒島ファミリーライフ
一杉 秀平
宗教法人鶴岡八幡宮
ワールドファミリー

川口 良子
ライフリード(株)
河村 ムツヨ
木村 千鶴子
草間 敏夫
久保村 禮子
栗田 裕
河野 智子
コーヨーコーポレーション(株)
齋藤 健
榊原 昭
佐々木 雅子
佐久間 由泰
佐々木 雅子
佐藤 守
三喜ビジネス
副島 隆信
柴田 和子
柴田 弘子
澁谷 八江子

島田 洋子
白髭保険事務所
助川 かづ美
鈴木 愛子
鈴木 和子
中部ファミリーライフ(株)
須藤 幸子
須藤 孝子
関口 明
高宮 裕二
高宮 哲也
竹崎 典夫
武田 啓
田中 煌子
谷口 秀次
谷口 秀次
(有)丹治
千葉少年友の会松戸支部
ツーサン(株)
辻 淳一郎
アジラライフネット(有)
九州共栄ファミリー(株)
遠峯 厚子
富澤 實

内藤 徹雄 ナカイ(株) (株)ベスト 中村 俊之 (有)東葛メモリー 中山 晃司 アドミラル産業(株) 西嶋 昭生 西澤 昌彦 ニューダイアモンド 野尻 壽子 葩島 優子 羽持 ひとみ (株)ヘルスファミリー (有)浜田レンタリース 林 正和 (株)早見設備 富士ガラス 飯田 歳子 (有)東出ライフサービス 平井 美子 (株)アップ・シーアイ 藤田 純子 富士ライフ(株) 淵本 康方 平和店舗デザイン(株) 本田 務 前田 博子 牧野 英美子 (株)アイデス	松井 秀文 (有)アンフィニイ 松橋 良成 松丸 照雄 (有)松正 松丸 万利子 松丸 由紀子 丸山 睦子 (株)花創美 宮下 宏幸 (株)ミヤマ建設 (有)コンシェルジュMドリーム 百瀬 多可子 森岡 綾子 守谷 朱美 柳沼 希博 (有)安井エージェンシー 矢吹社会保険労務士事務所 山北 道治 山口 文代 山口 柁子 山下 千代松 マイコミユニケーション(株) 山中 啓之 (有)経通 北海道ファミリー(株) 山本 京子 山森 隆俊 (株)ユーライフ 弓削 喜代子 (有)彩誠	(株)徳英 吉田 茂穂 医療法人社団六泉会 (有)ウインク 脇田 順 (有)パス・アイ 渡辺 和幸 北中 信子 桜井 真理子 (有)ときわだいら動物病院 片岡 京子 (株)ライズ 縫部 鐵次郎 野村 義 (有)Yama33 大井 史雄 (株)山野辺建設 吉澤 三喜男 林 茂和 中田 京 小林 由美子 安齋 美佐子 高埜 洋子 藤田 亜子 古市 香代子 井坂 富夫 江口 絹代 白石 義雄 (有)植木宝石 (株)エヌアイ 高橋 啓子	小輪瀬 征太郎 霜田 啓子 厨 英彰 バレイ 友佳子 稲田 幾子 (有)タイガーライフ 木成 洋一郎 三原 誠 立花 美枝子 富安 もよこ 社会福祉法人 新和福祉会 箱田 徹 野田 恵子 高橋 美穂 橋本 信男 渡邊 眞規子 (株)江戸川 岩崎 文雄・糸子 進士 美喜子 太田 卓 櫻井 慎一郎 倉持 秀次郎・淑子 大沼 貴代 中島 淳子 小嶋 祐司 菅野 玲子 山口 双葉 小嶋 明日香 宇井 ひさ江 山本 健治 山田 明夫	富澤 和江 芳賀 紀美子 石山 陽子 (株)ライフサポート 宇田川 太江子 柿沼 範明 石原 喜久雄 平山 健 西澤 年子 五大ホーム(株) 山本 忠明 竹谷 克典 藤田 恵美子 高木 公明 豊田 明 平野 菜穂季 大杉 はる子 小川 早苗 福本 節子 スクールIE小金原校 鈴木 由美子 石井 美和 我妻 美根子 竹谷 重子 大尾 敏博 安藤 淳子 生方 恭子 猿渡 英明 宮川 平雄 吉場 重子 吉田 晴美
---	--	--	---	---

ケーク(株)
 本郷谷 真澄
 金村 慶二
 加藤 康成
 渡部 美智子
 石井 孝子
 樋渡 利秋
 林 まつ江
 高田 明子
 川島 初代
 池田 明子
 中嶋 洋子
 藤川 藤穂
 山崎 弥生
 戸畑 よしづ
 阿部 純
 阿部 恵
 塩澤 好紀
 松戸 隆政
 古館 紀代子
 谷 康夫
 長谷川 義晃
 北條 秀明
 吹上 洪
 奥山 稔
 田邊 日登美
 齊藤 正明
 木元 淳平
 松戸中央自動車学校
 柴田 悦治
 小堀 政子

竹川 恭裕
 三枝 史隆
 村山 隆史
 藪腰 淳
 岩橋 泉苗
 司城 紀代美
 児玉 徹
 新藤 恵美子
 篠原 英明
 桜井 初音
 一般財団法人
 礼法弓術弓馬術小笠原流
 金澤 晴美
 角田 正敏
 石山 智
 帆刈 剛
 鳥井 大祐
 今野 法生
 梅澤 一雄
 寺坂 史夫
 佐藤 徹夫
 加古 義高
 島田 美里
 山本 貢
 大町 勝
 (株)北日本ライフサービス
 (株)ユーライフ
 (株)パトリオット
 丸井 眞理子
 匿名 2名

「晴香まなび基金」へのご寄付
 ありがとうございます

心温まるご厚志
 ありがとうございます

帆刈 剛
 宇井 ひさ江
 金子 公子
 金村 慶二
 加藤 康成
 島田 洋子
 佐々木 雅子
 イトウ センコ
 池田 明子

パン工房 アトリエマール
 小林 須美子
 松戸遊技業防犯組合
 セカンド・ハーベスト・
 ジャパン
 山崎製パン 松戸工場
 従業員組合 松戸支部
 東京電力
 田中屋
 ミスターパチンコ流山店
 店長 本間 浩明
 社会福祉法人 生活クラブ
 風の村 人力舎君津
 マルハン松飛台店
 ヒルトン東京ベイ
 武井 功一

仲田 美由紀
 鷲田 マリ
 星 さよ子
 日向 恵子
 東 絵里奈
 福山 直樹
 竹山 佳枝
 清水 直子
 竹川 恭裕
 須藤 勝
 帆刈 剛
 原田小児科
 加藤 康成
 今野 法生
 稲田 幾子
 宗教法人 明言寺
 こぶ観音救援基金
 タナカ トシカズ
 三石 治子
 ウエダ シゲル
 ワタナベ マサト
 岩崎電気管理事務所

ボランティアのご協力
 ありがとうございます

○学習ボランティア
 柴田 和子
 田中 里奈
 高橋 千尋
 湯本 佳子
 小林 由美子

青柳 陽子
 猿渡 英明
 井手 慶子
 Noel Curry

○遊びボランティア
 松田 瑞樹

○家事手伝いボランティア
 和田 純子

○図書室ボランティア
 口地 美恵子
 深山 喜子

○ピアノレッスンボランティア
 石井

○習字ボランティア
 山本 健治

○散髪ボランティア
 ハーフムーン

○花ボランティア
 NPO法人 Imagine
 副理事長 山下 緋沙子
 松戸更生保護女性会

○誕生日ケーキプレゼント
 オペラ座

晴香園の新たな取り組み

晴 香園で新たに取り組みを始めた高校生ミーティングについてご紹介をします。(1ページ目記載の詳細です。)

児童養護施設の在園生は18歳高校卒業時に卒園をし、新たな生活を始めることになります。

一方で、18歳で一人暮らしを始めた社会に出ていくことは、課題に直面することでもあり、残念ながら困難を乗り越えるのに長い時間を要してしまうことも少なくありません。

このため、さまざまな障害を少しでも早く乗り越えられるよう、高校生を対象に高校生ミーティングと名付けた会を実施しています。この会では一方的に聞くだけでなく、自分が直面する課題を解決するにはどうすればいいかを考えられるように取り組みを進めています。

第1回は、一人で生活をする時のお金について考えました。1か月の食費を想像してもらったところ1万円から20万円まで幅広く……長い道のりです。第2回は、社会に出ていくことは今までと何が変わるのか、何を変えなければならぬかを共に考えました。

参加者は、テーマが身近なお金や自分の生活のことでもあり、総じて前向きな姿勢で取り組んでいます。今後は、仕事について考えたり、PCなどのIT関係、意見集約や話し方、年金や社会保険などについても予定しています。ご支援をいただいている皆様には、在園生のみならず、卒園生もあわせて温かく見守っていただければ幸いです。

ご寄付のお願い

社会福祉法人晴香は、家族で暮らせない子どもたちの自立支援と様々な育児サポートを行っています。社会環境の変化や個人の価値観の多様化に伴い、子どもや家族を取り巻く状況は深刻さを増してきています。そのような中、子どもたちが希望を持ち続けられるように、また将来を見据え、自立できるよう、支援することを目指しています。いただきましたご寄付については、子どもたちの進学する際の学費支援、塾や習い事等に参加するための活動支援、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援、また一部の施設整備費等に使用させていただいています。皆様の温かいご支援をよろしく申し上げます。

- まなび基金…………… 進学者への進学費用に限定した基金です。
- 後援会(法人/個人) …… 後援会の主旨にご賛同いただいた方に、ご支援をいただいています。

お振込先

まなび基金へのご寄付について

千葉銀行 小金原支店(042)
 口座番号 普通 3580945
 口座名 晴香園後援会 晴香まなび基金

後援会へのご寄付について

※法人会員 年会費5,000円以上
 個人会員 年会費2,000円以上でお願いしています。

みずほ銀行 新宿西口支店
 口座番号 普通 4645936
 口座名 社会福祉法人 晴香 晴香園後援会
 もしくは
 ゆうちょ銀行 口座記号と口座番号 00120-4-356622
 加入者名 晴香園後援会

※寄付金に関する詳細は、下記にお問い合わせください。
 〒270-0011
 千葉県松戸市根木内145
 社会福祉法人 晴香
 TEL.047-345-2722
 FAX.047-309-8807
 E-Mail:info@s-haruka.org

晴香園フェスタ 開催のお知らせ

平成28年9月3日(土) ※雨天決行
10:30~13:30

晴香園フェスタは今年8年目の開催となります。

今年度のテーマは“探検！ 発見!! 大発見!? ~明日へのお宝ここにあり~”

探検するワクワク感、新たなことを発見する楽しさを

味わえるような遊びを用意しております。

おいしさ発見の食品もあります。皆さんお誘い合わせの上、是非ご参加ください。

当日のお手伝いをしてくださる方を募集しております。
お手伝い頂ける方はご連絡ください。
よろしくお願いいたします。

連絡先 TEL 047-345-2722
FAX 047-309-8807

バザーご協力をお願い

商品販売(バザー)では、例年同様、皆様からご提供いただいた物品の販売を行う予定です。
ご賛同いただける方の物品提供をよろしくお願い申し上げます。

バザー商品の受付

- ※着払いはお受けしておりません。
- ※誠に勝手ながら、物品は新品に限らせていただきます。
- ※準備等の関係で、受付は8月26日(金)までとさせていただきます。
- ※いただきました品物によっては、販売以外で利用させていただくこともございます。

宛先

〒270-0011 千葉県松戸市根木内145 児童養護施設 晴香園 宛
※詳細項目に【バザー商品】とご記入ください。



●●● 編集後記 ●●●

新年度もすでに3カ月余りが過ぎ、夏本番を迎えつつありますが、皆様いかがおすごでしょうか。

園においては4月の新年度にあたって、6つのホールの編成を大きく変更し2名の児童も迎え、新しい生活を始めています。子ども同士も新たな関係を築きつつあり、この夏を迎えようとしています。

身近に接していただける機会としてフェスタがありますが、今年度は大掛かりな施設の修繕を計画しているため、例年とは違う9月に予定をしています。暑い時期での開催となりますが、例年と変わらずボランティア等ご協力をよろしくお願い致します。

末尾になりますが、本年度も皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

広報担当 神部・會川・大塚

